

身近なきもんについて調査して分かったことや考えたことを

に伝えるスピーチを考えよう。

四年 組 名前

①テーマ『

』について調査して、分かったことや考えたことを伝える

(例：休み時間の過ごし方・放課後の過ごし方・好きな給食・得意な教科・すいみん時間・テレビを見る時間・好きな本のジャンル・けがの多い場所など)

○伝える相手(聞いてもらう人)

○伝える目的(聞いた人にどう思ってもらいたいのか)

<p>初め</p> <p>① 調査のきっかけや目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どうして調査しようと思ったのか <p>② 調査の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート ・ インタビュー など 		<p>【こんな言葉を使ってみよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ～について調査をしました。 ・ ～について知りたいと思ひ、アンケートをとって調べました。 ・ ～をきっかけに、～について調べようと思ひました。 ・ ～をくわしく調べるために、○○名と○○名にインタビューしました。 <p>工夫のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆きかけで聞き手の心をつかむ。 「みなさんは○○ですか。」 「○○についてどう思ひますか。」
<p>中</p> <p>③ 結果(1)</p> <p>④ 結果(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 何を調べたのか ・ 調べて分かったことを話す <p>←</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グラフや表などにまとめ、聞く人に分かりやすく伝える工夫をする ・ 自分が伝えたいことを伝えるために必要なじょうほうを選ぶようにする 		<p>【こんな言葉を使ってみよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まず、～についての調査結果です。 ・ 調べた結果、～ということが分かりました。 ・ グラフ(表)を見ると、～ということが言えます。 ・ 分かったことは次の三つです。 ・ 一番多いのは、～でした。二番目は、～でした。 ・ 二つを合わせると、～になります。 ・ 二つを比べると、～ということが分かります。 ・ 予想通り、～ということが分かりました。 ・ 意外なことに、～という結果でした。 ・ ～と答えた人が20人もいました。 ・ ～と教えてもらいました。 ・ ～だそうです。 <p>工夫のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆注目してほしいところや疑問をきき、強く言う。 ☆資料の特に見せたいところやポイントを指し示しながら話す。 ☆数を使ひ、分かりやすく伝える。
<p>終わり</p> <p>⑤ 考え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 二つの結果から自分が考えたこと、伝えたいことをまとめる <p>⑥ 投げかけ</p>		<p>工夫のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆伝えたいことは、特に強く言ったり、問を取ったり、速せや強弱を変えたりして、伝わりやすく話す。 ☆伝えたいことを聞く人に投げかける。 「～は、～ですか。」 「みなさんも～について思ひますか。」